

迎春

細江区だより



令和4年1月発行

牧之原市細江1106-1
細江コミュニティセンター内
細江区事務局
TEL.FAX 0548-22-7195
HP◆http://www.hosoeku.com/



みんなの細江 あいさつを交わして つなぐ地域の輪 人の和

R3年度 牧之原市表彰

1月4日

藤田治之さん(道上)が、15年もの永きに亘る毎日の交通安全活動(区だより11月号詳報)の功績が認められ、善行功労賞を受賞されました。

【石神 細江区長】



【11月号で藤田さんとの会話を紹介した、女子高生の内山明美さん(仮名)】
(写真加工済)



藤田 治之さん (道上)

善行功労賞 受賞



【前列左から2番目が藤田さん】

善行功労賞受賞 おめでとうございませう。昨年同様今年度も、細江区から交通安全活動を対象にして受賞される事、区としても誠に喜ばしい限りです。藤田さんに続く方が誕生する事を願い、お祝いの言葉と致します。石神

お祝いの言葉

牧之原市善行功労賞受賞 おめでとうございます。毎日毎日、雨の日も私たちを見守ってくれてありがとうございます。藤田さんのような、一般の方が交差点に立ってくださる事に親しみを感じ、交通安全活動十五周年と聞いて驚いてください。いつまでも、お元気でいてください。内山明美(仮名)



【青池町内会】



時ヶ谷町内会



【西福田町内会】

地域防災訓練 1767人参加 細江区

12月5日



【東福田町内会】



細江区災害対策本部



ファミリーテント



パーティション

トイレ用テント



【後原町内会】



【根松町内会】



【(東慶林)町内会】



【道上町内会】



【谷の口町内会】



【堀の内町内会】



子どもの写真は加工してあります。

表彰される！交通安全活動 12月11日

お祝いの言葉

永年に亘る交通安全活動が評価され、細江区内では1団体1個人が、榛南交通安全対策連絡会から表彰されました。表彰者は個人の部では、小泉延子さん(道上)が、団体の部では、細江区交通安全会(会長-千葉國武さん)=写真=

延子さん、受賞おめでとうございませう。永年に亘り、交通安全活動にご尽力頂きました。ありがとうございます。石神 細江区長



©牧之原市

み〜んなで 細江前浜海岸清掃

120人が参加して、11月14日に海岸清掃が行われました。杉本市長も駆けつけて、細江区の恒例行事に労いの言葉を頂きました。参加者の中には、早朝にも関わらず静岡市や焼津市から参加した方もおりました。分別収集して集められたゴミは、軽トラック6台分にのみなさん、ご協力ありがとうございました。



- ★ボランティア参加
 - 細江区町内会有志
 - トヨタモビリティパーツ 株式会社社員
 - 大石建設株式会社社員
 - 牧之原市建設課職員
 - 国交省駿河海岸出張所長

- ★御協力企業
 - 大石建設株式会社
 - 株式会社 木村組
 - 増井建設株式会社
 - 株式会社 松浦組
 - 有限会社 象田建設

細江区担当 山名保健師 思いを込めて語る

寄子
サロン

ウクレレを奏でる保健師＝牧之原市健康推進課 細江区担当保健師 山名友紀乃さん＝写真＝を講師に迎えて『心も体も健康に♪ 集まろう！ 憩いの場』をテーマにした健康講話が、11月22日に寄子公民館で開催された。

保健師の自己紹介の後、出席者全員で童謡「赤とんぼ」を合唱し、柔らかに穏やかな雰囲気の中、テーマに沿って本題へと進んだ。この日の出席者は、全員が75歳以上の人生の大先輩の方々である。保健師の、出席者に寄り添った話の合間には、ストレッチ体操や連想ゲームといった聴講者を飽きさせない様々な工夫が施されていた。そんな訳で、瞬間に過ぎた1時間。最後は「夕焼け小焼け」の合唱で、講話を締め括った。

出席者の一人の女性は「外出自粛の日々が続き、同じ町内でも疎遠になっている。今日は来てよかった。皆の顔を見る事ができ安心したし、とても良い話を聴く事ができた」と感想を話された。この女性にとって、通いの場が安心を得る憩いの場になっているのである。

山名保健師によれば、コロナウイルスの影響で自粛生活が長く続き、体力低下、認知機能低下、精神の不安定等々、高齢者の心身への影響が増大したそうである。この日の講話は、こうした影響下におかれた方々に何らかの喜びを与えた事であろう。



【講話の合間にストレッチ体操をする出席者】

■取材後記

『対面による言葉の力』

この頃(ころ)、寄子サロンでは、会トップの事情によりサロンが存続の危機を迎えていた。そして、この日の講話終了後に存続を検討する緊急動議が出され、全員による話し合いが持たれたのである。その結果は、皆が協力して会を続けるという結論に至った。この結論に至った要因の一つは、この日の、山名保健師の講話『心も体も健康に♪ 集まろう！ 憩いの場』が寄与した事は、疑う余地はないであろう。

各地で、高齢者が参加する会の廃止が続いているが、寄子サロンのように、皆が協力をして会を存続していく姿勢は、時世に逆らう英断だと思う。今後の、会の運営手腕に期待が持たれる。

山名保健師の、行き届いた頭脳明晰な講話プログラムに敬意を表し、改めて“対面による言葉の力”を痛感した。

◆ 通いの場 って何？

- ・年齢を重ねても、普段の場所で、普段の仲間と交流できる「日常の居場所」
- ・全員参加で、それぞれが得意なこと、やりたいことを行う「活躍の場所」
- ・自然にからだが「動く場所」

◆ 通いの場に参加すると

- ・孤独知らず！？
- ・寝たきり知らず！？
- ・認知症知らず！？

出典：山名保健師講話資料より



表彰式



青池チーム

祝
優勝
青池チーム
ソフトボール大会
12月12日

結果 1位 青池
2位 仲町
3位 後原



投げて 打って また打って
大谷翔平のことはありません
大会史上初？！

青池 20 - 5 仲町
3 回コールドゲーム

【評】初回から、青池チームの打線が爆発し9点をゲット。2回にも大量得点を取り、守備を固める仲町チームを撃破！規定に基づいて、3回コールドゲームとなり試合終了。優勝 おめでとうございます。



細江セミナー

細江セミナーの学級生による寄せ植え体験が、(株)はなここ社長の藤田さんの指導により開催された。出来上がった29鉢の寄せ植えを、紙上からご覧ください。一鉢の寄せ植えに挑戦する姿は、花にも負けず美しい。

寄せ植え体験



10月30日

【はなここ ハウス】

続報 発足！ 細江小学校C・S 学校運営協議会 11月30日



本年度の学校運営協議会メンバー

1列目右から、江川司郎 大石時枝 赤堀康彦 鶴沢命子 2列目右から、中村元信教頭(事務局) 大井孝祥(P会長) 原口徹也校長 藤田郁夫 (敬称略)

第1回細江小学校C・S 学校運営協議会が開催され、これまでの準備会から協議会へと変わり、正式に発足致しました。会議では、会長に赤堀康彦さんが選出され、今後の予定や現状の課題について話し合いが持たれました。また、委員から未来的思考に立った活発な意見が出されました。

今後の、学校運営の広がりが期待されます。

ところで 10月に収穫した あのお芋は？ ボランティアの協力で 焼き芋 切り干し芋に



子どもの写真は加工してあります。



萩間地区からもボランティア参加

【ボランティアと焼き芋を頬張る子どもたち。切り干し芋作りにも挑戦】

細江区事業計画 1月～3月

月	事業	開催日
1月	あいさつ運動	7日(金)
2月	あいさつ運動	10日(木)
	楽らくクラブ閉講式	25日(金)
3月	あいさつ運動	11日(金)
	津波避難訓練	11日(金)
	会計監査・役員交代引継ぎ	24日(木)
	細江区役員お別れ会	27日(日)

次号の「細江区だより」は3月発行です

◆細江小学校の生い立ちと 2本の蘇鉄の木 語るは 小泉博生さん(道上)＝写真＝

・明治6年(1873年) 円成寺の境内で「青池学校」の名で発足。
 ・明治11年「盛進社」と改名。敷地面積70坪の小さな学校であった。
 ・明治14年(1881年)に校舎が道上へ移動。道上校舎は、大正15年(1926年)まで。
 ・明治34年(1901年)4月30日「川崎町立細江尋常小学校」としてスタート。
 道上校舎の2本の蘇鉄は、現在の小学校正門と道上の小泉博生さん宅に植え替えられている＝写真＝
 また、松の木2本は現在の小学校に植えられたが、2016年頃、そのうちの1本は枯れてしまいました。

